



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場会社名 不二サッシ株式会社

上場取引所 東

コード番号 5940 URL <http://www.fujisash.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 土屋 英久

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長

(氏名) 濱高 和長

TEL 044-520-0733

四半期報告書提出予定日 平成24年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	38,101	2.6	568	88.8	291	—	143	—
24年3月期第2四半期	37,120	△2.5	301	—	18	—	△143	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 24百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △194百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	1.46	0.92
24年3月期第2四半期	△1.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	74,675	6,943	9.2	8.60
24年3月期	74,262	6,920	9.2	8.54

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 6,844百万円 24年3月期 6,839百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,000	3.8	2,500	22.1	2,000	22.9	1,500	15.5	15.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	98,334,867 株	24年3月期	98,334,867 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	63,492 株	24年3月期	57,970 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	98,271,483 株	24年3月期2Q	98,277,787 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、当社グループが主力とするビルサッシを中心とした建材事業分野においては、緩やかな回復傾向が続いておりますが、形材外販事業においては、アルミ加工品・アルミ精密加工品の市場の低迷が続いており、今後もこの分野の需要動向は厳しい状況が続くものと思われま。環境事業においては、震災の影響で止まっていた新規物件が動き出したことにより受注は順調に推移しています。

このような状況の中、当社グループ（当社および連結子会社）は、「中期経営3ヵ年計画（平成23年度～25年度）」を策定し、グループ収益力と財務体質の強化を図り、持続的な成長を目指すべく、グループ全社一丸となって計画の推進に取り組んでいます。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高381億1百万円（前年同期比2.6%増）と増収になりました。利益面では営業利益5億6千8百万円（前年同期比88.8%増）、経常利益2億9千1百万円（前年同期は経常利益1千8百万円）、四半期純利益1億4千3百万円（前年同期は四半期純損失1億4千3百万円）と大幅な増益となり、最終利益は黒字に転じました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

〔建材事業〕

主力の建材事業においては、利益確保の営業に徹したことに加え、中期経営3ヵ年計画で取り組んでいる収益改善施策の効果や東日本大震災の復旧需要への対応に注力した結果、売上高は267億1千万円（前年同期比7.7%増）、セグメント利益は6億9千5百万円（前年同期比7億8千2百万円良化）と大幅な増収増益になりました。

〔形材外販事業〕

形材外販事業においては、アルミ加工品等の市場の低迷が続いており、売上高は93億1千2百万円（前年同期比9.9%減）、セグメント利益は4億1千9百万円（前年同期比2億9千9百万円減）となりました。

〔環境事業〕

環境事業においては、震災の影響で止まっていた新規物件が動き出したことにより受注は順調に推移し、売上高も当期受注当期売上のメンテナンス工事に注力した結果、13億9千8百万円（前年同期比7.0%増）と増収になりました。セグメント利益は7千4百万円（前年同期比2百万円減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は471億3千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ2千7百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が54億6千9百万円減少し、現金及び預金が8億9千4百万円、仕掛品が41億2千7百万円、原材料及び貯蔵品が2億1千2百万円増加したことによるものであります。固定資産は275億3千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億4千万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が4億1千4百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、746億7千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億1千3百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は521億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億3百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が32億7千9百万円、短期借入金が3億9百万円減少し、前受金が39億7千8百万円増加したことによるものであります。固定負債は156億2千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億9千3百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が2億5千4百万円増加し、退職給付引当金が2億6千5百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、677億3千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億9千万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は69億4千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ2千2百万円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金の6千8百万円減少と四半期純利益1億4千3百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は9.2%（前連結会計年度末は9.2%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、概ね計画通りに推移していることなどから、平成24年5月9日に公表しました予想数値から変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,525	10,419
受取手形及び売掛金	20,908	15,439
商品及び製品	1,133	1,169
仕掛品	11,871	15,999
原材料及び貯蔵品	3,066	3,278
販売用不動産	222	210
その他	1,279	1,413
貸倒引当金	△840	△791
流動資産合計	47,166	47,139
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	35,677	35,585
減価償却累計額及び減損損失累計額	△28,171	△28,282
建物及び構築物(純額)	7,505	7,303
機械装置及び運搬具	44,136	43,923
減価償却累計額及び減損損失累計額	△42,015	△41,914
機械装置及び運搬具(純額)	2,120	2,009
土地	13,166	13,163
リース資産	271	306
減価償却累計額	△114	△114
リース資産(純額)	157	191
その他	14,479	14,882
減価償却累計額及び減損損失累計額	△13,918	△13,623
その他(純額)	560	1,259
有形固定資産合計	23,511	23,926
無形固定資産		
その他	112	180
無形固定資産合計	112	180
投資その他の資産		
投資有価証券	1,620	1,591
長期貸付金	51	46
繰延税金資産	212	203
その他	2,603	2,370
貸倒引当金	△1,017	△782
投資その他の資産合計	3,470	3,428
固定資産合計	27,095	27,535
資産合計	74,262	74,675

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,095	15,816
短期借入金	24,061	23,752
リース債務	57	64
未払法人税等	152	110
前受金	5,824	9,803
役員賞与引当金	3	0
工事損失引当金	260	157
資産除去債務	99	96
その他	2,652	2,303
流動負債合計	52,209	52,106
固定負債		
長期借入金	2,475	2,730
リース債務	113	140
繰延税金負債	207	197
再評価に係る繰延税金負債	430	430
退職給付引当金	11,033	11,299
資産除去債務	182	182
その他	687	644
固定負債合計	15,131	15,625
負債合計	67,341	67,731
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,709	1,709
資本剰余金	814	814
利益剰余金	3,763	3,554
自己株式	△8	△8
株主資本合計	6,279	6,070
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△16	△85
土地再評価差額金	1,488	1,488
為替換算調整勘定	△911	△628
その他の包括利益累計額合計	560	774
少数株主持分	81	98
純資産合計	6,920	6,943
負債純資産合計	74,262	74,675

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	37,120	38,101
売上原価	31,914	32,394
売上総利益	5,205	5,707
販売費及び一般管理費	4,904	5,138
営業利益	301	568
営業外収益		
受取利息	17	12
受取配当金	46	20
受取保険金	6	13
受取賃貸料	14	15
その他	43	45
営業外収益合計	128	108
営業外費用		
支払利息	331	318
手形売却損	30	24
持分法による投資損失	4	8
その他	44	33
営業外費用合計	411	385
経常利益	18	291
特別利益		
固定資産売却益	0	7
損害賠償金	14	—
特別利益合計	15	7
特別損失		
固定資産除却損	27	18
災害による損失	19	—
投資有価証券評価損	2	0
退職給付費用	10	—
環境対策費	—	9
その他	3	13
特別損失合計	63	42
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△29	256
法人税等	111	91
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△140	164
少数株主利益	3	20
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△143	143

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△140	164
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△59	△68
土地再評価差額金	△5	—
為替換算調整勘定	10	△71
その他の包括利益合計	△54	△139
四半期包括利益	△194	24
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△198	7
少数株主に係る四半期包括利益	3	17

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△29	256
減価償却費	924	754
減損損失	—	6
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△202	△268
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△7	△2
退職給付引当金の増減額(△は減少)	303	273
工事損失引当金の増減額(△は減少)	27	△103
受取利息及び受取配当金	△64	△33
支払利息	331	318
持分法による投資損益(△は益)	4	8
固定資産除売却損益(△は益)	△0	△7
固定資産除却損	27	18
投資有価証券評価損益(△は益)	2	0
売上債権の増減額(△は増加)	2,552	5,384
たな卸資産の増減額(△は増加)	△6,529	△4,414
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,364	△3,248
前受金の増減額(△は減少)	3,295	3,978
その他	143	△138
小計	△585	2,782
利息及び配当金の受取額	66	35
利息の支払額	△335	△323
法人税等の支払額	△183	△79
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,038	2,415
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△188	△331
定期預金の払戻による収入	238	248
有形固定資産の取得による支出	△423	△1,320
有形固定資産の売却による収入	6	7
投資有価証券の取得による支出	△5	△65
その他	△99	△86
投資活動によるキャッシュ・フロー	△471	△1,547
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△422	△662
長期借入れによる収入	1,970	1,577
長期借入金の返済による支出	△619	△924
その他	△30	△36
財務活動によるキャッシュ・フロー	898	△45
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	△1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△613	820
現金及び現金同等物の期首残高	7,452	7,996
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,839	8,816

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

第1四半期連結会計期間より、フィリピン子会社の機能通貨をフィリピンペソから円に変更しております。前連結会計年度において為替換算調整勘定に計上していた△350百万円を利益剰余金へと振替を行っております。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	24,807	10,336	1,306	36,450	669	37,120
セグメント間の内部売上高又は振替高	136	4,648	—	4,785	1,447	6,233
計	24,943	14,985	1,306	41,236	2,117	43,353
セグメント利益又は損失 (△)	△87	719	76	708	141	849

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」、「運送」、「保管管理」、「各種金属の表面処理」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	708
「その他」の区分の利益	141
セグメント間取引消去	70
全社費用（注）	△618
四半期連結損益計算書の営業利益	301

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	26,710	9,312	1,398	37,421	679	38,101
セグメント間の内部売上高又は振替高	149	4,117	—	4,267	1,429	5,697
計	26,860	13,430	1,398	41,689	2,109	43,798
セグメント利益	695	419	74	1,189	67	1,257

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」、「運送」、「保管管理」、「各種金属の表面処理」、「LED商品」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,189
「その他」の区分の利益	67
セグメント間取引消去	52
全社費用(注)	△741
四半期連結損益計算書の営業利益	568

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。